

ワークショップのご案内

「公衆衛生看護の人材育成における指導者養成と職場づくり」

日本公衆衛生学会公衆衛生看護のあり方委員会では、下記のようにワークショップを開催します。平成23年1月に公表された「新任保健師研修ガイドライン」を紹介する他、現任教育の体制作り、組織の活性化の方向性について検討します。

どうぞ、奮ってご参加ください。

- テーマ：人材育成における指導者養成と職場づくり
- 対象：保健師，特に，中堅から組織のリーダー，管理者等
- 日時：5月14日（土）11：00～16：30
- 場所：国立保健医療科学院（〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6）
- 参加費：資料代 3,000円（昼食サンドイッチ含む）
- 特典：日本公衆衛生学会公衆衛生専門家制度の認定研修となります
- 募集人数：約200人

■プログラム

午前の部 11：00～13：00

- 11：00 挨拶 實成文彦（理事長），村嶋幸代（委員長）
- 11：10 新任ガイドライン紹介と新任者指導の実際（座長：石垣和子委員）
- ・「新任ガイドライン紹介」 佐伯和子委員（北海道大学）
 - ・「保健所と市町村が連携した人材育成」

保健所の立場で	蒲田廣子氏（大阪府豊中保健所）
市町村の立場で	岡本里美氏（豊中市健康福祉部健康支援室）
- 12：00～13：00 グループワークをしながら昼食（サンドイッチ）
- 13：00～13：30 報告

午後の部 14：00～16：30 （座長：松井通子委員）

- 14：00～15：00 保健師の仕事の仕方 現任教育体制 ネットワーク
- ・他職種がとらえる保健師（現任教育）

宇田英典氏（鹿児島県始良保健所兼大口保健所長）
宮山徳司氏（埼玉医科大学医療政策学教授）
 - ・統括者によるリーダーシップ

井原哲子氏（高岡市健康増進課課長補佐）

 - ・連携を育む，つながりを作る

濱野芳子氏（横須賀市子ども健康課長）

- 15：00～16：00 グループワーク
- 16：00～ グループワーク報告
- 16：20 まとめ 平野かよ子（副委員長）

■申込について

日本公衆衛生学会事務局宛，ワークショップ「公衆衛生看護の人材育成における指導者養成と職場づくり」参加希望と明記し，下記事項を記載の上ファックスかメールで申し込んでください。

記載事項：氏名 所属 連絡先（住所，電話番号，FAX 番号，E-mail）

申し込み先：日本公衆衛生学会事務局 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-29-8

FAX：03-3352-4605 E-mail：phgakkai@jpha.or.jp

■締め切り

平成23年4月20日